



おだやかな気候の伊達、おいしい農作物のふるさと

自然の恵みを活かして

伊達は、農林業や水産業など

一次産業が盛んなまちです。

ゆたかな自然の恵みを活かして

さまざまな「おいしさ」が生まれています。

広がる産業

**恵まれた自然が
安心の食をうみだす農林業**

農業は伊達の基幹産業です。恵まれた気候風土を活かしながら、安心・安全にこだわったクリーンな農業を合い言葉に、畑作、稲作、花の栽培、酪農、畜産などが展開されています。な

かでも「だて野菜」に象徴される野菜は、70種類も栽培されており、種類の多さは全国屈指です。森林に



「だて野菜」と大滝区特産の「きのこ」



ベリーの一つ「アロニア」の花。果実には目の疲労回復に有効とされるアントシアニンが豊富で、ジャムなどに加工される

恵まれた大滝区は、林業ときのこ栽培が盛んな一方、「アロニア」の産地としても知られています。

育てる漁業が中心の水産業

伊達の水産業は、ホタテ貝の養殖やサケのふ化放流事業など、育てる漁業を中心に発展してきました。近年は資源の減少により幻の魚とされていた「マツカワ」の種苗育成・放流事業が軌道にの



ゆたかな海に出漁する漁船



漁港では「海の母ちゃん朝市」が開催される



噴火湾の「ホタテ」と高級カレイ「マツカワ」



り、安定した水揚げが可能になりました。「王鰈」のブランド名で人気を呼んでいます。

**温泉を活かす観光業と
地の利を活かす工業**

伊達は、観光資源に恵まれたまち。きらめく海と山、名湯で知られる北湯沢温泉郷、食についてもおいしい食べ物が盛りだくさん。滞在型の観光には、打ってつけの条件が揃っています。

工業は、地域の農産物を加工する食料品工業が中心。工業団地は「松ヶ枝地区中小企業団地」と「伊達長和工業団地」があり、どちらも道央自動車道、新千歳空港、室蘭港や苫小牧港、JRと、アクセス環境に恵まれています。



伊達長和工業団地



北湯沢温泉郷

**「コラム①」
農業体験だて**

農業が盛んな伊達では、農業を観光資源とするグリーンツーリズムへの取り組みが活発化しています。道の駅や沿道では、農業者による農産物の直売所がにぎわいを見せています。土に親しみ、作物を育てる楽しさや収穫の喜びを味わえる市民農園・観光農園も人気。農業生産法人「牧家」では、搾乳や乳製品づくりなど、酪農をメインにした体験を楽しませてくれます。



牧家ミルクインバーラー



三階滝体験農園